

SPM ステレオ観察法 (画像処理)

SPM の画像は三次元の情報を持ち、その信号から画像処理を行う事でステレオ観察用の二枚の写真が作れます。掲載の像はステレオ画像であり、パソコン画面上で平行法により観察すると立体的に見えます。ステレオ観察が苦手な方は、ステレオ写真用のルーペを使用すると簡単に見えます。また、クロス法(寄り目の状態)でも観察できるように次頁にその一例を掲載しています。

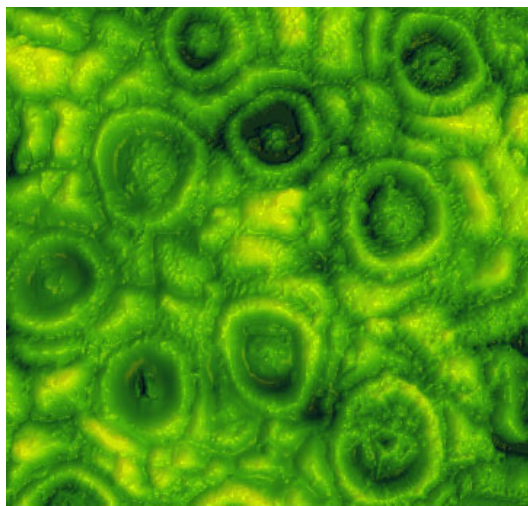
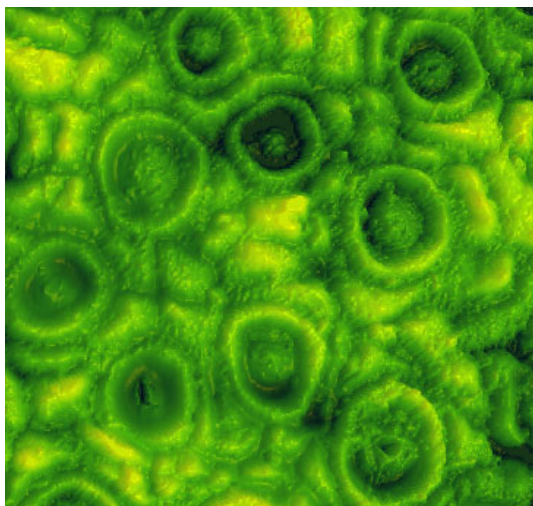
これらの画像は、SPM で一般に利用されている三次元表示画像とは異なり、形態観察としてはより現実に近くリアルなものです。例えば、毛髪のキューティクルの先端が微妙に膨らんでいたり、葉の気孔がランダムに向いている様子は興味深いです。また、セラミックス表面をステレオで観察すると、ステップやグレインの集合・位置などが手に取るように見えるのに驚きます。

過去のデータでも、画像信号の一枚からステレオ処理ができます。

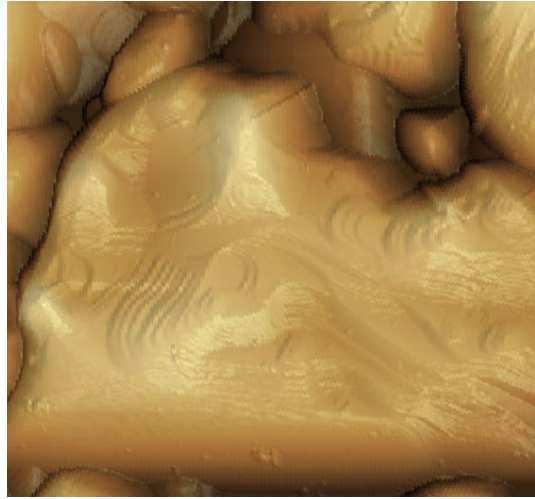
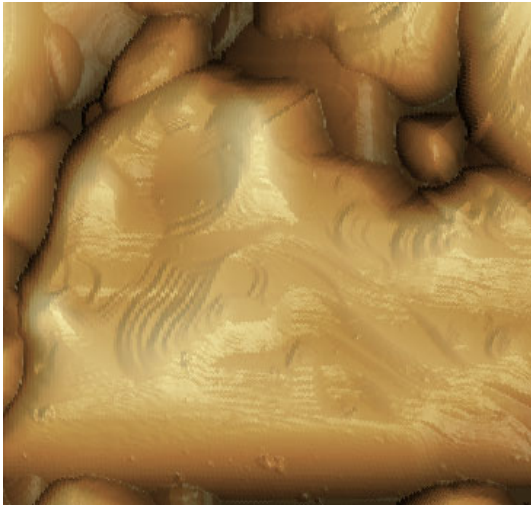
毛髪 (平行法)



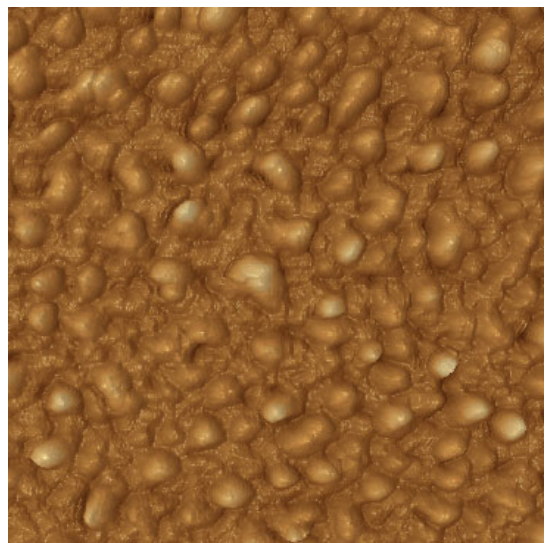
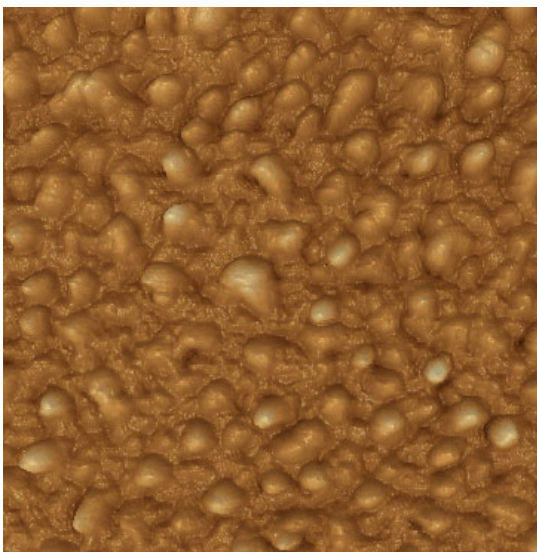
ケヤキの葉の気孔 (平行法)



セラミックス表面 (平行法)



金蒸着の粒子 (クロス法)

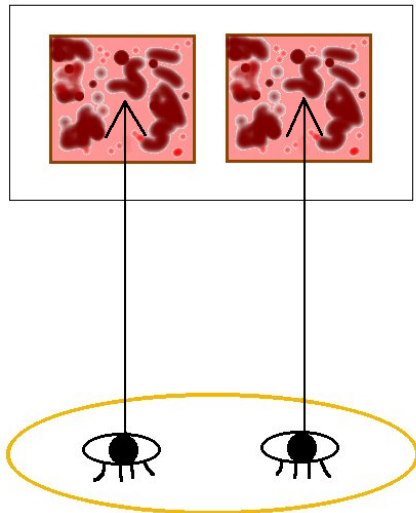


注意：ステレオ画像の観察について

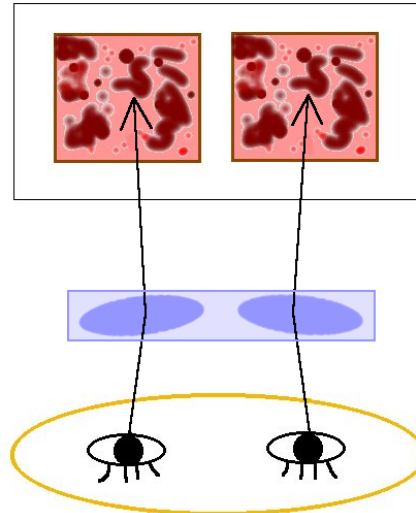
ステレオ画像を観察するには、裸眼あるいはステレオ用メガネを使用します。裸眼で観察が困難な方は、メガネを使用すると見易くなります。しかし、見え方には個人差があり、目の安全のため無理をしないでください。

次にステレオ観察法の各種模式図を示します。

ステレオ画像の平行法による観察
(裸眼)



ステレオ画像の平行法による観察
(特殊レンズ使用)



ステレオ画像のクロス法による観察
(裸眼)

